

昌子の広場 第224報 小林昌子議会報告

和泉市無所属市民派議員

小林昌子

和泉市緑ヶ丘 2-13-10

自宅 Tel 0725-54-2626

Fax 020-4669-6920

事務所 Tel(Fax)0725-53-4451

Email masakokob@yahoo.co.jp

http://masako-hiroba.info/

ホームページもご覧下さい

再生紙を使用しています



目次

- ・コロナ禍での選挙が終わって P1,4
- ・全国自治体住みよさランキング P2,3

コロナ禍での選挙終わる 全国自治体住みよさランキング

得票順位	候補者氏名	党派	今回	前回	増減
1	せきど繁樹	無所属	5137	3840	1297
2	いいさか光典	大阪維新の会	3705	4293	▲ 588
3	井阪ゆうた	大阪維新の会	3558		3558
4	谷上のぼる	無所属	3259		3259
5	小林昌子	無所属	3005	2970	35
6	山本秀明	自民党	2895	2493	402
7	大浦まさし	無所属	2858	2754	104
8	遠藤隆志	大阪維新の会	2798	3727	▲ 929
9	松本としひろ	大阪維新の会	2791	3327	▲ 536
10	スヘルデルフィン	無所属	2633	2661	▲ 28
11	森ひさゆき	無所属	2617	1690	927
12	たおだ英伸	公明党	2600		2600
13	さおとめ実	日本共産党	2558	2204	354
14	石原ひで子	公明党	2477	2613	▲ 136
15	まつした広幸	公明党	2444	2566	▲ 122
16	浜田ちあき	無所属	2350	2662	▲ 312
17	小野林じさお	無所属	2337	2151	186
18	友田博文	無所属	2259	2332	▲ 73
19	はっとり敏男	公明党	2185	2375	▲ 190
20	松田よしひと	無所属	2139	2150	▲ 11
21	吉川しげき	公明党	2138	2292	▲ 154
22	原しげき	日本共産党	1963	1741	222
23	坂本健治	自民党	1959	2313	▲ 354
24	坂元純一	大阪維新の会	1746		1746
25	辻本よしひさ	無所属	1402	1771	▲ 369
26	多田ひとみ	N国	1360		1360
27	岡本太郎	諸派	214		214

定数24名

●コロナ禍の中で新しい選挙

コロナが依然終息する見通しもない中で、従来にない選挙となりました。三密を避けるため、出発式や個人演説会は全て取りやめ、事務所も換気に気を配りながら訪れる人も従来の半分ほどで、さびしい選挙となりましたが何とか事故もなく乗り切ることが出来ました。

●投票率の低下歯止めかからず

今回投票率が45.22%と過去最低を記録、投票率の低下に歯止めがかかりません。有権者の半分の方が棄権され、過半数を下回る選挙が果たして民意を反映しているのか大いに疑問です。政治不信の流れは依然続いています。

●維新旋風に変化、公明党不振続く

今回大阪維新の会の2名の新人が名乗りを上げ前回と合わせ5名が立候補されました。直前の箕面市の選挙で6名全員が上位を独占する圧倒的強さを目のあたりにしていましたが、今回は維新現職3名がいずれも大幅に票を落とし、維新旋風に変化が見られます。

一方公明党は前回選挙で大幅に得票を減らしました。理由は定かではありませんが今回も新人を除いて全てが票を落としました。

●議会に厳しい評価

投票率が低かったことに加え、今回全く政治経験の無い2人の新人が上位で当選しました。新たな議員に議会の閉塞状態を打ち破って欲しいとの市民の方の願いの表れではないかと考えます。私も含めこの結果を真摯に受け止める必要があります。

これからは私の選挙の事です。

●市民派を貫く

厳しい選挙で無所属の候補者の多くが政党や何らかの組織の推薦を受ける中で、私は純粋市民派のスタイルを貫きました。

選挙の応援は全てボランティア、選挙カーは自家用車、車上の看板は前回の物を流用。事務所はいつも使っている事務所を使用し、お金のかからない選挙に徹しました。

例えばポスターの印刷代は48,430円で抑え、公費負担の限度額518,760の約1/10で処理しました。

選挙費用の公費負担は今回も辞退しました。

●新しい選挙の実現

選挙のときしか顔を出さないとひんしゅくを買う選挙が今までのやり方でした。私は議会での積極的発言、その結果を会報で伝えることを20年間続けました。その結果会報の発行は500万部を超えました。選挙はその時だけのものではない新しい形を実現したものと思います。

●選挙のあり方について

今回の選挙も多く自発的なボランティアに支えられた選挙が出来ました。

今回多く候補者の街宣車が事務所の前を通りましたが、そこに候補者がのっているのを殆ど見かけませんでした。市民に直接訴えるいい機会なのに、選挙期間中候補者は一体何をしていたのでしょうか。

私は街宣のほとんど全てで選挙カーに乗り、市民の皆様へ直接訴えました。

●最後まで一抹の不安が

最後まで不安がとれなかったのは、大阪維新の影響です。今回の選挙の前に行われ多くの選挙で大阪維新の候補者はおしなべて上位で大量得票しており、その影響を受けて多くの市民派議員が落選したり、票を落としたりしており、この煽りを受けるのではないかとの危惧が最後まで抜けませんでした。しかし一方では、20年間の地道な議員活動が簡単には否定されることは無いとの思いは同時に持っていました。

選管の発表に先立ち開票所に出かけたスタッフの票の出方の報告からようやく安堵したのが実感です。

最終的に3000票の得票を頂き、望外の結果だと思っています。これからの4年間も今まで同様市民の声を議会に、議会の情報を市民にとの思いで活動を継続していきますので、民様の声を小林昌子にお聞かせください。

●老害と言われぬように

今回の選挙で私が最年長となりました。和泉市議会の平均年齢が高いとの指摘がありますが、お互いに切磋琢磨し議会の活性化に努め、そのような指摘が杞憂となるよう頑張ります。



昌子の日記&予定

- 9/1 情報公開請求
- 9/6-12 市議会選挙活動
- 9/14 和泉中央駅会報配布、当選証書授与式
- 9/17 子ども食堂寺子屋パッピー
- 9/18 和泉中央駅会報配布、情報公開開示
- 9/23 市議会議員初会合、代表者会議、議運
- 9/29 都市計画道路説明会
- 9/30 事務所運営委員会

《事務所行事》いずれも小林昌子事務所で
 連絡先 自宅 TEL 0725-54-2626
 事務所 TEL 0725-53-4451
 (事務所 緑ヶ丘1-3-15)

パソコン講座
 ・第2、第4週の火曜 10時～12時、
 同じく 木曜 14時～16時
 市政相談会(事前にご連絡下さい)
 ・第2、4水曜日 20:00～21:30

全国では486位と大幅向上(東洋経済新報社調べ) 和泉市 住みよさランキング大阪府内で12位と健闘

順位	前年順位	市名 (都道府県名)	総合評価 偏差値	各指標の順位			
				安心度	利便度	快適度	富裕度
1	3	野々市(石川)	55.62	134	10	170	171
2	2	文京区(東京)	55.14	561	6	26	58
3	25	武蔵野(東京)	55.12	785	4	74	4
4	1	白山(石川)	55.07	95	317	6	79
5	4	福井(福井)	54.74	169	43	251	76
6	5	倉吉(鳥取)	54.69	6	56	328	468
7	16	小松(石川)	54.51	107	124	243	80
8	20	金沢(石川)	54.51	284	32	215	59
9	33	長久手(愛知)	54.31	565	46	3	37
10	8	能美(石川)	54.17	79	614	20	103
22	23	大阪市	53.55	798	8	18	38
44	41	箕面市	52.79	278	437	186	60
69	202	吹田市	52.32	310	623	233	46
75	341	池田市	52.27	488	448	158	27
100	246	豊中市	51.84	463	463	190	69
232	472	泉佐野市	50.72	810	12	399	93
270	378	大阪狭山市	50.50	295	774	78	362
284	429	茨木市	50.42	631	681	125	85
322	616	摂津市	50.22	680	695	166	71
352	588	高槻市	50.03	422	696	300	214
407	426	堺市	49.74	649	508	205	210
486	559	和泉市	49.37	661	306	226	389
491	348	高石市	49.36	739	370	252	206
548	639	枚方市	49.03	600	722	241	279
550	623	守口市	49.00	782	102	232	399
570	668	四条畷市	48.87	613	466	218	504
585	766	八尾市	48.81	688	361	367	343
636	760	東大阪市	47.51	801	267	261	243
673	696	貝塚市	48.09	651	378	503	450
685	780	門真市	47.91	789	121	435	425
691	728	泉南市	47.89	643	360	543	491
695	694	交野市	47.84	542	797	357	434
705	761	藤井寺市	47.76	730	398	472	421
709	759	泉大津市	47.68	799	185	455	353
718	722	寝屋川市	47.61	733	358	438	538
760	785	岸和田市	47.07	792	384	366	510
770	792	大東市	47.00	783	544	424	420
776	782	河内長野市	46.75	632	800	492	448
791	797	羽曳野市	46.29	638	801	486	579
792	809	柏原市	46.15	771	787	458	457
793	806	富田林市	46.14	761	808	359	437
798	807	松原市	45.81	804	631	354	616
800	800	阪南市	45.72	655	644	695	640

都市データパック2020(東洋経済新報社)より

▼4つの観点と算出指標(全国792市と東京20区が対象)

- [安心度] ○病院・一般診療所病床数(人口当たり) ○介護老人福祉施設・介護老人保健施設定員数(65歳以上人口当たり) ○20~39歳女性人口当たり0~4歳児数 ○子ども医療費助成(対象年齢・所得制限の有無)
- [利便度] ○人口当たり刑法犯認知件数 ○人口当たり交通事故件数 ○小売業年間商品販売額(人口当たり) ○大型小売店店舗面積(人口当たり) ○可住地面積あたり飲食料品小売り事業所数 ○人口当たり飲食店数
- [快適度] ○転入・転出人口比率 ○水道料金 ○污水处理人口普及率 ○都市計画区域人口当たり都市公園面積 ○気候(月平均最高・最低気温、日照時間)
- [富裕度] ○財政力指数 ○納税義務者一人当たり所得 ○住宅延床面積 ○住宅地平均地価 ○人口当たり法人住民税

▼評価方法 20指標それぞれについて平均値を50とする偏差値を算出し、その平均を総合評価とした。同様に、安心度、利便度、快適度、富裕度、住居水準充実度は、当該指標の偏差値を平均したもの。

恒例の住みよさランキングの最新版が東洋経済新聞社から出ていましたので、調べてみました。全国のベスト1は白山市に変わり石川県野々市市です。聞きなれないまちですが平成11年に誕生した比較的若い市で、いずれも住みよさランキングベスト10に入っている金沢市と白山市に四方が囲まれたコンパクトな市です。(右野々市市庁舎) 住みよさランキングの上位は石川県、福井県、鳥取県など日本海沿いの県が多くを占めています。和泉市のランキングの推移は以下の表の通りです。全国の順位は向上しています。



年	順位		総合評価 偏差値	各指標の順位			
	全国	府内		安心度	利便度	快適度	富裕度
2020	486	12	49.37	661	306	226	389
2019	559	11	48.95	604	309	434	410
2018	536	23	48.86	713	297	413	328
2017	595	27	48.50	709	400	416	341
2016	638	27	47.96	675	496	418	343
2015	556	27	48.53	629	432	373	302
2014	565	27	48.39	609	557	270	291

		野々市市	和泉市	大阪市
基本情報	面積(Km ²)	13.56	84.98	225.30
	人口	55,099	186,109	2,691,185
	平均年齢	40.7	43.7	45.8
	高齢人口比率(%)	19.39	24.3	25.3
	生産年齢人口比率(%)	64.5	61.7	63.5
	保育・福祉	医療費助成(通院)	18歳まで所得制限なし	15歳まで所得制限なし
同上(入院)		18歳まで所得制限なし	15歳まで所得制限なし	18歳まで所得制限あり
公共料金	水道料金(1ヶ月)(円)	2,669	3,300	2,657
	下水道料金(1ヶ月)(円)	2,926	3,128	1,641
	介護保険料(円)	6,100	5,743	7,927
財政力	一人当たり税収額(万円)	15.1	12.7	27.2
	一人当たり歳出額(万円)	37.0	33.8	64.8
	経常収支比率(%)	95.8	96.8	96.9
	ラスパイレス指数	98.2	98.0	96.5
	実質公債比率(%)	6.2	6.3	4.2
	将来負担比率(%)	36.5	-	46.4
	財政力指数	0.84	0.75	0.93
	自主財源比率(%)	50.9	45.2	59.5
	交付税依存度(%)	7.2	11.8	2.5
	一人当たり地方債残高(万円)	40.1	25.3	70.2
生活基盤	完全失業率(%)	3.0	4.9	5.7
	納税者一人当たり所得(万円)	318.4	332.8	340.7
	持家世帯比率(%)	44.3	71.4	44.0
	一人当たり都市公園面積(m ²)	6.0	8.0	3.5
	一万人当たり医師数	13.8	32.4	35.4
	介護老人施設定員数	359	840	19033
公共下水道普及率(%)	97.2	90.7	100	
千人当たり交通事故発生数	3.3	3.5	4.2	

和泉市を全国でトップの野々市市と府内トップの大阪市と比較したのが左表です。野々市市と比較しますと、野々市市は平均年齢、高齢人口比率、生産年齢人口比率のいずれも和泉市と比べ若い市であると言えます。

- 新しい街と成熟にさしかかった街 野々市市は最近誕生した新しい街で、今まさに伸び盛りの街です。生産年齢人口比率が64.5%と高く(和泉市は61.7%)和泉市は“トリヴェール和泉”の開発が一段落し、街の成熟度が大きく異なります。
- 財政力に大きな差 財政力の差も大きいです。一人当たり税収額、経常収支比率、財政力指数などほぼ全ての財政に関する指標で和泉市は劣っています。街の成り立ちに差があるとはいえ、財政規律に格段の配慮が必要だと思います。
- 保育・福祉でも大きな差 18歳まで所得制限なしで医療費助成が受けられ、待機児童も0となっています。
- 大阪市とは都市の規模が異なる事から単純な比較は困難です。